

# 女性活躍推進事業【三豊市】

総事業費	228 千円
交付金額	114 千円

## 地域の実情と課題

- 女性就業者の従業上の地位(正規職員22.0%にとどまる)
- 女性の就業率(17.8%未就業)
- 女性の管理的職業従事者(6.2%にとどまる)
- 共働きの状況(56.4%と前回アンケート時(48.7%)より増加)
- 家事・育児、介護に費やす時間が女性が圧倒的に多い。

女性の働きやすい環境づくりを促進するために、働き方改革の推進が重要である。また、市内事業所での女性の管理職登用に前向きな意識はあるが、昔ながらの風潮により登用が進んでいない。

## 事業の特徴

ターゲットを市内事業所の経営者や人事・総務担当者および管理職また就労に興味のある市内女性に絞り、セミナーを開催した。内容としては、経営戦略としての女性活躍推進(採用・育成・定着について)、中小企業のダイバーシティ経営(アンコンシャスバイアス・ハラスメント)、県内(外)企業の事例紹介など企業の経営・人事採用に携わる人から意識改革を行うこととする。

## 事業の効果

アンケートの結果から、セミナーの満足度は、目標値の85%を超える結果となり、女性活躍の必要性を啓発することができた。また、男女共同参画を推進するための現状の課題として、アンコンシャスバイアスの解消や男性が家事、育児、介護などに参加するためには、職場の理解が必要という意見があった。加えて、今後取り組みたいことについては、誰もが働きやすい職場環境づくりのために職場内での上司、同僚との対話を持つことの大切さ、加えて、女性のリーダー・役員を育てる風土づくりも必要であることが分かった。

## 目的・目標

平成30年に策定した第3次プランは、女性活躍推進法に基づく推進計画としても位置付けており、重点施策の一つとして「男女の働き方改革」を掲げた。

本事業は、「働く男女のワーク・ライフ・バランス促進」、「労働条件・環境の整備」に向けて、市内事業所の経営者、人事・総務担当者及び管理職、また就労に興味のある市内女性に対してセミナーを開催し、地域における女性の職業生活における活躍推進に向けた理解や意識改革を目的とする。

【数値目標】 経営者向け女性活躍推進セミナー  
セミナー満足度 85.0%

【実績】 セミナー満足度 85.7%

各回のアンケート結果からは、参加者の満足度の目標値(85%)以上の満足度の高さがうかがえ、目標を達成することができた。

## 連携団体

【連携体制の名称】

- 三豊市男女共同参画推進ネットワーク会議
- 三豊市男女共同参画社会づくり推進協議会
- 三豊市企業人権・同和推進協議会等

【内容】 各団体の事業を通じ、加入企業・団体に対し参加を促した。

## 今後の課題

セミナー受講者の意見から、働き方改革の内容を細分化し、課題に特化したセミナーを開催したいと考える。

また、事業所の社員に向けても参加を促していくことにより、女性活躍推進の必要性や働きやすい就業環境の整備、ワーク・ライフ・バランスの必要性についての意識改革ができると考える。

## 事業の概要

### 【経営者向け女性活躍推進セミナー】

【開催日時】 令和4年12月20日(火) 14:00~15:30

【開催場所】 三豊市役所 西館 大会議室

【参加人数】 37人

#### 【事業内容】

市内事業所の経営者や人事・総務担当者、また就労に関心のある市民に向けて、女性活躍推進の必要性を啓発するセミナーを開催した。そこで、職場において、性別にかかわらず能力を十分に発揮する機会や待遇が確保されることは、男女共同参画社会の実現のための重要な要素であることを認識させ、職場におけるすべての従業員の活躍を働きかけるために、各事業所の経営者、人事・総務担当者から意識改革を促した。



#### 【セミナー内容】

- 経営戦略としての女性活躍推進(採用・育成・定着)
  - 中小企業のダイバーシティ経営(アンコンシャスバイアス・ハラスメント)
  - 県内(外)企業の事例紹介 など
  - 啓発グッズ、第3次男女共同参画プラン(概要版)の配布
- セミナー開催に共催いただいた三豊市男女共同参画推進ネットワーク会議が作成した三豊市男女共同参画プランの基本理念「一人ひとりが自分らしく輝くために」を印刷した軍手・LEDライト&ルーペ及び市で男女共同参画推進について取り組んでいる施策を知っていただくために、第3次男女共同参画プラン(概要版)をセミナー当日配布した。

